

平成30年度 事務事業評価シート(実施計画事業・経常事業)

事務事業名	特色ある学校づくり推進事業		担当部	教育委員会事務局	担当課	学校教育課	担当係	学校教育係						
実施計画	3	年目												
新基本計画	市政戦略編	○	分野別計画編	3	教育・子育て	12	学校教育	3	教育力を向上し、調和のとれた人格形成を支援します					
予算区分	一般会計	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	3	教育指導費	大	8	中	4
根拠法令・個別計画	①	②		③										
目的	何(誰)を対象に	ア)市内小学校5年生 イ)~エ)各小中学校												
目的	どの様な状態にするか	子どもたちが夢を持つこと、その夢に向かって努力することの大切さを学ぶとともに、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進する。												
手段	どのような事業を実施するか	<p>★【ア】JFAこころのプロジェクト「夢の教室」 トップアスリートなどが「夢先生」として、自らの体験をもとに「夢を持つこと、その夢に向かって努力することの大切さ」などを講義と実技を通じて子どもたちに伝えることで、子どもの人格形成に資するもので、JFA(公益財団法人日本サッカー協会)と協定を締結し、小学5年生全クラスを対象にクラス単位で実施する。</p> <p>【学校評議員】 イ)各学校が家庭、地域との連携を目指し、学校経営に対して、意見や助言をいただく。 【コミュニティ・スクール】 ウ)コミュニティ・スクール(学校運営協議会)を全小中学校に設置する。 【特色ある学校づくり事業】 エ)学校ごとに、その教育方針に基づく特色ある教育活動を展開し、多様で柔軟な子どもの個性を伸ばすとともに、保護者も含めた地区住民と連携して「特色ある学校づくり」を目指す。</p>												
概要	事業内容													
	28年度	<p>★ア)JFA(公益財団法人日本サッカー協会)と協定を締結し、小学5年生全クラス(44クラス、1,353人)を対象にクラス単位で実施した。 イ)各学校が学校評議員会を開催した。(25校、55回) エ)学校ごとに、その教育方針に基づく特色ある教育活動を実施した。(三ツ瀨小:米づくり、一色小:梨栽培等)</p>												
	29年度	<p>★ア)JFAと協定を締結し、小学5年生全クラス(45クラス、1,536人)を対象にクラス単位で実施した。 イ)各学校で、学校評議員会を開催し、意見や助言をいただいた。 ウ)コミュニティ・スクール導入検討委員会を設置し、検討を行った。(平成29年度) エ)学校ごとに、その教育方針に基づく特色ある教育活動を実施した。</p>												
	30年度	<p>★ア)JFA(公益財団法人日本サッカー協会)と協定を締結し、引き続き、小学5年生全クラス(45クラスを予定)を対象にクラス単位で実施する。 イ)コミュニティ・スクール開始とともに、発展的に解消する。(～平成29年度まで) ウ)コミュニティ・スクール(学校運営協議会)を全小中学校に導入する。(平成30年度から) エ)コミュニティ・スクールを導入して、学校ごとに、その教育方針に基づく特色ある教育活動を実施する。</p>												

	H28		H29		H30
	当初予算額	決算額	当初予算額	決算見込額	当初予算額
事業費	財源内訳(千円)				
合計	27,800	26,936	28,395	26,631	27,950
国支出金					
県支出金					
地方債					
その他	6,000	5,849	6,460	6,010	6,581
一般財源	21,800	21,087	21,935	20,621	21,369
特定財源の説明	こども夢・チャレンジ基金繰入金		こども夢・チャレンジ基金繰入金		こども夢・チャレンジ基金繰入金
事業費内訳(千円)	H28		H29		H30
	当初予算額	決算額	当初予算額	決算見込額	当初予算額
細々節					
8 学校評議員謝礼	1,800	1,680	1,800	1,720	
CS導入検討委員会委員謝礼			135	114	
こども議会コディネーター謝礼					684
11 消耗品費					586
食糧費					47
印刷製本費					700
12 保険料					7
筆耕翻訳料					59
13 夢の教室開催委託料	6,000	5,849	6,460	6,010	6,581
こども議会ライブ中継委託料					286
19 特色ある学校づくり推進事業補助金	20,000	19,407	20,000	18,787	19,000
従事者数					
正職員(人数)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01
その他職員(人数)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

	事業の成果指標		単位	H26	H27	H28	H29	H30
	①	②		目標	実績	目標	実績	目標
業績	事業の活動指標		クラス	H26	H27	H28	H29	H30
	①	夢の教室に参加したクラス数		目標	—	—	—	—
			実績	—	44	44	45	—
	②		目標					
			実績					
	事業の目標達成状況とその要因、実績増減の要因							
H29実施結果	<p>学校評議員については、平成29年度までで、平成30年度からコミュニティ・スクール推進事業へ拡充し、その他の事業は、それぞれの事業を、今後も継続して行っていく。</p> <p>夢の教室開催事業については、小学5年生全クラスで実施し、今後の見通しについては、JFAが事業を継続する限り、同規模で実施する。小学5年生のクラス数の増減等により、対象・事業費は、増減する。</p>							
今後の見通し、要因を踏まえた事業の見直し								
H29実施結果	引き続き、現在の事業内容に沿った取り組みを行う。							

事業の評価	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの
	判定理由	よりよい学校づくりに寄与する事業であるため、引き続き事業を継続していく。	